

おわりに

## おわりに（今後の課題）

2年間での調査研究において高齢者の就業が見込める分野・仕事・職務、高齢者の就業を促進するための訓練及び訓練手法のあり方、就業促進に向けた相談支援・情報提供方法等の一定の成果が得られた。しかし、本研究成果の効果をより高めるため以下の2点についての調査研究を継続していく予定である。

### 1 高齢者のキャリアを活かした訓練コースの試行と検証

職業訓練のあり方で提言した内容については、施設設備、指導員体制等実施面での相当の工夫を必要とする。マンツーマン訓練が進められればよいが、対費用効果を考えれば非現実的である。今後は提言のような高齢者用訓練コースを設定し、試行・検証を行うことによって、効果のある実施方法を探っていく必要がある。

### 2 指導ノウハウの共有化

今回の調査で、ベテランの指導員は長年にわたって創意工夫しながら高齢者に対する様々な指導ノウハウを持ち合わせていることがわかった。しかしながら、このノウハウは個々人に留まっている。今後このノウハウを収集・データベース化して共有化を図る必要がある。

そのためにもインターネットを活用したWeb掲示板を構築し、指導における問題の対処法や指導事例情報を共有化して全国の指導員が利用できる環境整備が必要である。